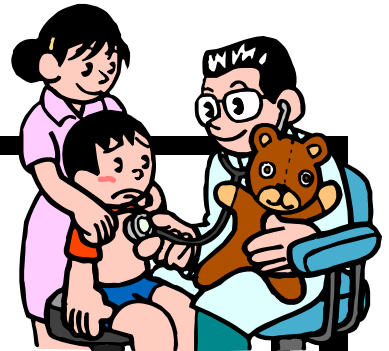


諫早市こども準夜診療センター

諫早市内小児科の先生方のご協力で、「諫早市こども準夜診療センター」を開設しております。

夜間にお子様が悪病などの際に受診してください。



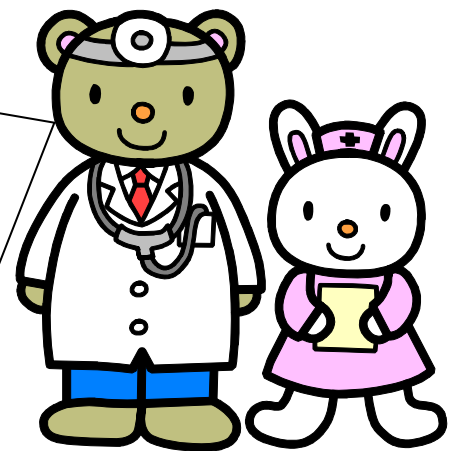
諫早市こども準夜診療センターのご案内

- ★診療日：毎日
- ★診療受付：午後8時～午後10時45分までに来院し、受付を済ませてください。なお、事前に電話で症状を伝えてからお越しください。
- ★診療時間：午後8時～午後11時まで
- ★対象者：小児（中学生まで）で主に内科的疾患の急病者
- ★場所：（独）地域医療機能推進機構 諫早総合病院 1階
- ★持参品：健康保険証（乳幼児は「福祉医療費受給者証」と「母子健康手帳」も持参）
服用中の薬があれば薬剤名が分かるものを必ずご持参ください。

診療を受ける際の注意事項

- 夜間、お子様が急病の際に受診できます。早くから症状がある場合は、昼間にかかりつけ医を受診してください。
- お薬は、原則として1日分もしくは休日分しか、お出しできません。
- 荒天等により、休診となる場合があります。事前に電話等でご確認ください。

※以上のことをご理解のうえ、諫早市こども準夜診療センターを受診ください。



【問合せ先】

地域医療機能推進機構

諫早総合病院

TEL 22-1380

★あわてないで！！こどもの急病

発熱・下痢などの症状があっても機嫌がよければ、次のような対応をし、後日かかりつけ医を受診しましょう。

こんな時は 急いで病院へ

- 生後3か月以内で、38℃以上の発熱
- 発熱+けいれんや呼吸困難
- 発熱+ぐったりしている+水分がとれない
- ひきつけが5分以上続く
- 熱がないのにひきつけた
- 意識がはっきりしない
- 1日に何回もひきつけた
- 嘔吐+高熱、はげしい頭痛、血便
- 激しいせきで唇や顔色が青い・呼吸が苦しそう
- 喘息症状・オットセイのようなせきをする
- 嘔吐が続きぐったりしているなど

発熱・嘔吐・下痢

- ・食欲があり、機嫌がよければ、水分補給をこまめにする。

せき

- ・部屋の湿度を保つ、水分の補給、食べやすいものを与えるなどの対応に気をつける。

ひきつけ

- ・落ち着いて子どもを観察し、楽な姿勢で体を横向きに寝かせ、衣服を緩める。
- ・大声で声をかけたりゆすったりせず、落ち着いたらかかりつけ医に相談する。

★医療機関へかかるときのワンポイントアドバイス

お医者さんのところへ行く前に次のことをチェックしましょう

1. どんな症状か
2. いつからか
3. 時間とともに症状がかわったか
4. どういう処置をしたか



★鎌早市内の小児診療所の紹介 ～かかりつけ医をもちましょう～

医療機関名	町名	電話	医療機関名	町名	電話
おの小児科医院	宇都町	26-2888	はらだ小児科医院	久山台	25-7799
金森こども診療所	多良見町	27-2222	ひぐち小児科医院	小川町	35-1755
しまさき小児科医院	森山町	20-5501	前田小児科	城見町	22-8180
つじもとこどもクリニック	金谷町	24-6655	ますだ小児科内科医院	多良見町	43-7800
野田小児科医院	山川町	26-6380			

* 診療時間・休診日については各医療機関にお問合せください。